

第10回米原市定例教育委員会

日 時：平成18年10月23日

13時30分開会

場 所：米原市役所山東庁舎

3階 第2委員会室

出席者 教育委員：松蔦委員長 山岡委員 戸田委員 丸本委員
瀬戸川教育長（15時45分より退席）

教育委員会：清水部長

学校教育課：安田課長

生涯学習課：世森課長

文化スポーツ振興課：中井課長

教育総務課：中谷課長 丸本課長補佐

次世代対策支援室：馬淵参事（幼保一元化説明のみ）

書 記 教育総務課：二之宮

1) 開会あいさつ

松蔦委員長

2) 議事

議案第35号 米原市学校給食運営基本計画について

中谷課長より概要説明

戸田委員：今後のセンター方式の進め方としては、近江地域の給食を伊吹、山東の給食センターでなく、米原の給食センターに含める方針なのか。

中谷課長：現段階ではさまざまな問題点があり、どちらに近江地域を組み入れるかは決定していない。

戸田委員：冬期を考慮すると米原のセンターに近江地域を含めたほうが望ましいのではないか。

中谷課長：米原に入れた場合はどのような範囲で配食するかは今後の検討課題となる。

瀬戸川教育長：ふたば幼稚園の3歳児保育の問題で、今後、人数が増える可能性があり、検討する課題は多々あり、来年3月の予算時期までに方針を決定していきたい。

戸田委員：4ページ「自校方式の意見もありました」と記載されているが、この記載だと自校方式を要望しているのは一部の意見とよみとれないか。

中谷課長：主な意見として記載している。

戸田委員：9ページ「ウェットシステム・・・」「学校給食衛生管理基準」に達しておらず」と記載しているが近江地区だけでなく、伊吹、山東のセンターも基準に達していないのではないか。

中谷課長：伊吹、山東のセンターも達していないため、内容を訂正する。

戸田委員：9月4日資料で懇談会での主な意見で時代の流れでセンター化も仕方ないと記載されているが、発言者はこのような説明をされていたのか。

中谷課長：説明はされていないが、一般的な資料として提示している。

戸田委員：センター方式の補助は平成10年9月に修正されており、時代の流れというの
はおかしいのでないか。

中谷課長：彦根等でセンター方式を導入している情報を得ており、その内容を考慮して作
成した。

山岡委員：配送と調理、清掃を民間委託として検討しているようだが、民間が実施する場
合、食器洗いや清掃は調理師以外のものがおこない、調理のみ調理師を雇うと
いう手法で、人件費の抑制を図っている。議会においても実情を加味して説明
をしていただきたい。

戸田委員：「新市まちづくり計画の中で整備をすすめる」と記載されているが、新市まちづ
くり計画をお見せいただきたい。
(新市まちづくり計画を提示)

松嶋委員：記載されている市の役割の部分で、後半と前半に違いがあると考えられるため
再度確認いただきたい。

戸田委員：給食センターで実施すると新市まちづくり計画の中で方針決定しているのに、
なぜアンケートや説明会を実施するのか。

中谷課長：山東、伊吹の給食センターについてはすでに方針決定されていたが、合併直前
に近江町で請願や議会での議決があり、新市において旧町の内容を無視してセ
ンター化を進めるのは問題があると考え懇談会やアンケートをおこなった。

戸田委員：すでに方針決定しているのであれば自校方式を要望しても無駄ではないか。

瀬戸川教育長：近江地区の意見を聞きながら米原市全体の方針を検討していくという考え
である。この間の議会の経緯では、委員会では継続審議となったが、本会
議で差し戻しとなり、委員会で再度検討した結果、最終的に不採択となっ
た。議会としては自校方式でなくセンター方式で進めていくと決定した。

戸田委員：他の市町村にも両方式で実施している市町村はあるのでないか。

瀬戸川教育長：市議会の考えとしては統一したいとの考えである。

戸田委員：学校のプールは統一できているのか。

瀬戸川教育長：プールは統一できていない。

戸田委員：統一できていない部分もあるのでないか。

瀬戸川教育長：合併により統一できていない部分は多数あり、一度にすべてを統一するの
は難しく、まず統一できる部分から統一していきたいと考えている。

修正箇所を訂正し（賛成3 反対1）承認

議案第36号 米原市幼稚園バス運行管理規則の一部改正について

中谷課長より概要説明

瀬戸川教育長：バス料金の不均衡はどうするのか。

中谷課長：料金については別に定める予定である。長浜（旧びわ、浅井町）では月額1,
000円で運行しており、長浜の要綱を参考に作成していきたい。

瀬戸川教育長：料金の決定は議会の決議は必要ないのか。

中谷課長：教育委員会の決議のみでよい。

松嶋委員長：山東幼稚園のエコバスと統一して運行管理規則を作成できないのか。

中谷課長：エコバスは大人が乗車できるため、統一は難しい。

瀬戸川教育長：ふたば幼稚園のバスは乗車人数の関係で園児専用バスでの決定となった。

松嶋委員長：伊吹町の時代は一般の乗車はできない方針をとっていたがエコバスは乗せら

れるのか。乗車させる場合、保険適用のときに問題はないのか。

中谷課長：市の保険に加入しているため問題はない。

戸田委員：湖国バスが減額されるのは問題ないのか。

中谷課長：バス料金が減額された額は市の負担が増加するので問題ない。

松嶋委員長：今後統一するのが難しいので、路線バスに乗車している園児も含めてすべてを負担の上限2,000円としてはどうか。

瀬戸川教育長：小学校はすべて半額となっているため、一度検討する必要がある。

承認

議案第37号 米原市幼稚園規則の一部改正について

安田課長より概要説明

山岡委員：具体的な対象者の範囲は。

安田課長：知的障害を想定している。情緒障害等も含めていきたいが障害の判定が難しい。

山岡委員：発達障害の子供たちは早く支援を実施したほうが社会適応を果たせる確率は高くなる。早期に医師が判断するのが難しいと思うが、微妙な子供も含めないのか。

安田課長：できる限り情報を提出いただき判定していきたいと考えるが、就学指導委員会のようなものがないため実際は困難である。

山岡委員：発達障害と考えられる子どもについては、できる限り認定していただきたい。

また、教員研修を実施し対応できるようにしていただきたい。

安田課長：研修についても徹底していきたい。

承認

議案第38号 後援名義使用承認について

- ・第5回近江中世城跡琵琶湖一周のろし駅伝

中井課長より概要説明

松嶋委員長：どの程度の規模となるのか。

中井課長：基本的には市はかかわっていないため、直接事務局に問い合わせていただきたい。

承認

- ・第7回近江カップ少年サッカー大会

中井課長より概要説明

承認

- ・第34回近江大菊花展

中井課長より概要説明

承認

- ・第55回日本PTA全国研究大会滋賀びわこ大会

世森課長より概要説明

承認

・市民活動フォーラム
世森課長より概要説明

承認

・米原市青少年育成大会
世森課長より概要説明

承認

・MOA 美術館湖北児童作品展

安田課長より概要説明

松嶋委員長：学校の参加はどのようになるのか。

安田課長：学校でいくつかの作品をまとめて参加したりする場合もある。

松嶋委員長：委員会や学校を通じて募集し回収するのはおかしいのであくまで後援名義と
いうことだけにさせていただきたい。

承認

3. その他

幼保一体化施設への移行計画、米原市保育指針、保育料の改定等について

馬淵参事より概要説明

松嶋委員長：この内容は1時間程度の協議で決定できる内容でなく、幼小中学校のあり
方検討委員会で正式に決定してもらう必要があるのではないかと。また、問題
に対する責任の所在はどうなるのか。

馬淵参事：責任については教育委員会と健康福祉部の双方にかかわる部分がでてくる。

松嶋委員長：短時部の職員は時間的に余裕があると思うが、同じように長時部の職員に
についても保証されるのか。

馬淵参事：保証できるように人員確保の要求をしていく。

松嶋委員長：教育内容を計画するのは教育委員会で検討するのか。

馬淵参事：教育内容については教育委員会で検討をすることになる。

松嶋委員長：新設された園の園長の所属はどうなるのか。

馬淵参事：現在検討中であり決定はしていない。

松嶋委員長：こども課と教育委員会の職域を整理しないと混在してしまう可能性がある。

清水部長：基本的には保育園を希望者が長時部に入るため、現在と大差はない。

松嶋委員長：米原市として国、県の幼保一元化の考え方に準じているのか。

馬淵園長：国、県は基本的な方針を示しており、その他の方針については、各自治体で
運用できることになっている。

安田課長：基本的な方針としては、幼稚園と保育園がそのままの形で一つの施設に存続
していく形であり、午前の3時間分については従来の幼稚園の教育を長時部、
短時部も同じように学ぶが、午後については5時半頃までゆとりある教育を
考えている。また、所管の部分については福祉部と教育部の双方とも係わる
必要があると考えているが、現段階では決定していない。

松嶋委員長：人事と施設の所管が違くと責任の所在等で問題が発生するのでないのか。
なお、この問題は教育の根幹にかかわる部分であるので、幼小中のあり方検
討委員会で検討し、その結果を教育委員会に報告していただくのがよいので
ないか。

山岡委員：重要な案件が教育委員会より先に中枢会議や議会に報告されているように見られるため、今後は手続きを徹底していただきたい。保育園は市長、幼稚園は教育委員会という話だが、どちらか一方に片方の権限を委譲し権限を統一する必要がある。

松嶋委員長：幼保一体化は滋賀県で初めての試みであり、他市町村のモデルになるため、十分検討を重ねていただきたい。

山岡委員：保育料の改定について比較のために使用されている保育料の算出に使用する統計値の統一をしていただきたい。

安田課長：基本的には平均値17,000円との比較となる。保育園の保育料が平成17年度に改定になったが、それとの比較をおこなった場合、現在の幼稚園の保育料が低いため見直しが必要となる。

公の施設の指定管理者の指定までの基本的な流れ

世森課長より概要説明

あいさつ運動の該当立派依頼

世森課長より概要説明

米原市生涯学習振興事業費補助金交付要綱の一部改正について
米原市スポーツ選手派遣激励金交付要綱の一部改正について

中井課長より概要説明

米原市入学支援金交付要綱の廃止について

中谷課長より概要説明

山岡委員：高校生10万については育英奨学資金で給付される第1年次の金額と高校に入ったときに想定される必要経費の差額で決定した。給付としたのは貸与で返還とすると事務経費が多くなるのが予想されたためである。また、選考については事務の判断能力の問題から、日本育英会の基準に準じている。

松嶋委員長：期限付きで制度を終了するような形をとるのが望ましいのではないかと。

平成18年度市町村教育委員会委員研修会について

中谷課長より概要説明

米原市教育委員会学校訪問について

「滋賀教育の日」、「滋賀教育月間」に伴う「米原市教育週間」の設定について

安田課長より概要説明

教育長報告

適応教室で生徒間のトラブルにより問題が発生した。

次年度は予算削減が大きいため、行事等は減らしていく必要がある。
教育委員会組織の見直しが必要となってくる。
来年度の教職員人事の骨子を決定していく必要がある。

○次回定例教育委員会

11月16日（木）午後1時30分より

以上をもって第10回定例教育委員会を17時40分に終了した。

平成18年11月16日

上記について承認します。

教育委員長

教育委員長職務代理者

教育委員

教育委員

教育委員（教育長）